表佐まち協だより
ちさと
2024年8月1日
表佐まちづくり協議会
垂井町表佐1723-1
Tel・Fax22-1011
Mail:osakou@town.tarui.lg.jp
広報部会

郷土の先人を知る
文化講演会

7月7日（日）、表佐地区まちづくりセンターで約40人の参加を得て「文化講演会」を開催しました。

初めての開催となる今回は、表佐小東に建つ墓標の主、刀匠「松井永貞」について、垂井ピアセンター学芸員の亀田剛広さんにお話しいただきました。

初めに刀剣の基礎知識・見方と美濃鍛冶の歴史についてお話を伺ったのち、永貞の人となり・作風について説明を受け、参加者は熱心に聞き入っていました。

永貞は、文化6（1809）年表佐に生まれ、本名　松井治一郎。はじめ表佐で野鍛冶として生計を立てていたが、赤坂千住院系の技法を独学習得しました。

のち紀州藩のお抱え刀工となり、幕末の動乱で刀の需要が急増した万延元（1860）年以降に、紀州や伊勢、江戸で作刀に励み、その切れ味と豪快な作品で一世を風靡しました。晩年郷里に引き上げ、明治2（1869）年に表佐で死去しています。

永貞については、詳しいことはわかっていませんが、晩年のわずか10年で多くの刀をつくりあげており、その作品は当時の一流刀工に比しても恥ずかしくないものばかりといわれています。

講演会には、永貞作の脇差の展示もあり、参加者は興味深そうに見入っていました。

永貞作の脇差
タルイピアセンター所蔵　町　重文

まち協ホームページ
ＱＲコード

8月13日
表佐夏まつり

8月13日（火）午後6時30分から「表佐夏まつり」を開催します。

昨年まで盆踊り大会として実施してきましたが、盆踊りだけでなく、老若男女が楽しく踊り集える催しとしてリニューアルして実施します。

詳細は、全戸配布しているチラシのとおりです。

そこで、盆踊りをはじめ様々な踊りの練習を8月4日（日）午後7時から表佐まちづくりセンターで行います。

皆さんお誘いあわせの上ぜひご参加ください。

ハリヨ便り

今月は祖先同胞碑・殉国碑例祭、盆踊り大会は新たな企画で夏まつり、地蔵院法要等々、地区の行事が目白押しである。良い天気であってほしいと願う▼私たちは晴れた日は良い天気、雨の日はあいにくの天気と表現している。しかし天気予報用語では「良い天気」は使われていない。人によって解釈が異なるためで、雨が必要な農業では「恵みの雨」ともいう。また曇りが好きという人もいる▼言葉使いは難しい。正確に伝わり、誰にでもわかるように表現することが大切である。ゆっくり、すっきり、はっきりと話すことで、三つの「り」と言われる▼天気は自然の現象であり、私たちの感情には影響を与えるが、それ自体には評価はない。「良い天気」も「悪い天気」もない、と言いながらも、行事のある日はいい天気であってほしいと願うは、世の常人の常であろう。お天気次第であるから。

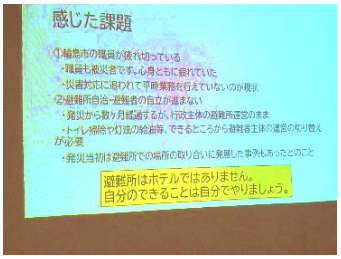
８・９月の行事・講座

行事・講座・教室名		
実 施 日	時 間	場 所
美化デー　老若男女 力を合わせて環境美化に取り組みましょう		
８月　４日(日)	中川清掃(8:00～)と各自治会単位で	
園芸教室　秋冬野菜栽培準備　（募集は締め切りました）		
８月　４日(日)	13:30～16:00	表佐まちセン
表佐同胞碑・殉国碑例祭　家族そろってお詣りを（詳細は回覧で）		
８月１１日(日)	10:00～	表佐祖先同胞碑・殉国碑
表佐夏まつり　暑さを忘れて踊りましょう		
８月１３日(火)	18:30～20:00	表佐まちセン駐車場
表佐地蔵院例祭　読経・焼香と太鼓踊りの奉納		
８月１５日(木)	18:15～20:00	表佐地蔵院
いきいきふれあいサロン　フラダンスで南国の気分を味わいます		
８月２２日(木)	10:00～11:30	表佐まちセン
ちさと子ども教室　スタンプラリー形式で表佐のまちを探検		
８月２４日(土)	9:30～12:00	表佐まちセン発着
料理教室２　夏野菜を使ったヘルシー料理をつくります　（募集中）		
８月２４日(土)	10:00～13:00	表佐まちセン
皆さんの参加をお待ちしています。詳しくは回覧・全戸配布チラシで。感染症の流行、その他状況によって、延期・縮小・中止・開催方法変更の場合があります。その場合には、回覧やホームページ等でお知らせします。		
カワニナ採り　ほたるの幼虫のエサのカワニナを採ります		
９月７日(土)	9:00～11:00	ハリヨの里
剪定教室　実技を中心に剪定の基礎を学びます　（後日募集）		
９月８日(日)	9:30～12:00	表佐まちセンほか
ダンボールコンポスト講習会　生ゴミを堆肥に　（後日募集）		
９月９日(月)	13:30～14:30	表佐まちセン
ちさと子ども教室　サツマイモの収穫。大きなイモがとれるかな		
９月１４日(土)	9:30～11:30	表佐小学校南の畑
陶芸教室　４回の講座で、好きな焼き物を作ります（後日募集）		
９月 14 日、21 日、10 月 12 日、11 月２日合計４日 各土曜日	19:30～21:30	表佐まちセン
いきいきふれあいサロン　津軽三味線の音色を楽しみます		
９月 26 日(木)	10:00～11:30	表佐まちセン

表佐地区まちづくりセンター ８・９月の休館日

８月　６日(火)
１４日(水)
１５日(木)
２０日(火)
２７日(火)

９月　３日(火)
１０日(火)
１７日(火)
２２日(日)
２３日(月)
２４日(火)



能登半島地震に学ぶ

防災コーナー

６月21日（金）、防災ネットワークOSA検討委員会では、能登半島地震に岐阜県からの支援チームの一員として被災地に派遣された役場健康福祉課の渡邊主任と生涯学習課の平塚主任のお二人をお招きして、被災地の状況等をお聞きしました。

発災直後の１月21日に現地入りした渡邊さんからは、輪島市鳳至小学校の避難所での活動について、２月20日に現地入りした平塚さんからは、輪島市鳳来保育所での活動についてお話をいただきました。

お二人とも、現地では、パーティションの設置や物資の仕分け、簡易トイレの管理などの生活支援に従事され、お二人からは、発災直後は避難所も混乱しており、役場職員も被災しているため、避難者も積極的に運営に携わる必要性を痛感している、との発言がありました。

輪島市では、避難所での住民の自立が進まず、行政主体の避難所運営であったことを踏まえ、『避難所はホテルではない、自分でできることは自分で行う』ことの重要性についてもお話がありました。

防災ネットワークＯＳＡでは、避難所の開設・避難者の受け入れを私たち自ら運営することを想定した訓練を毎年実施しており、改めて継続して運営のノウハウを取得することの重要性を再認識しました。